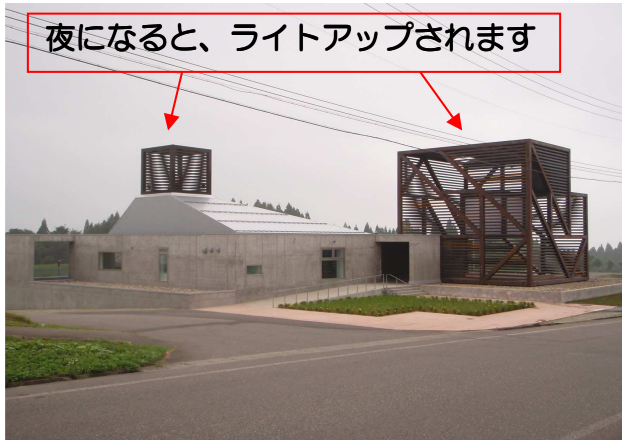


現場訪問

当間多目的グラウンドクラブハウス

給排水衛生設備工事



今回は、当間多目的グラウンドクラブハウスの現場をご紹介します。ひと際目立つ外観、十日町にはないようなこだわりのある建物が目に入ります。色々苦勞した事もあるかと思いますが、現場代理人の涌井さんにお話を伺いました。

着工が平成二十二年十月、完成が平成二十四年六月と工事期間が一年九ヶ月というとても長い現場でした。

建物としては、メインがRC造（鉄筋コンクリート造）で、一部がSRC造（鉄骨鉄筋コンクリート造）の造りになっています。

この工事で苦勞した点は、建物がRC造なので、やはりスリーブ入れが大変でした。地中梁から始まり↓B1階スラブ↓B1階壁↓B1階梁↓1階スラブ↓1階壁といった流れで下から上へと入れていきます。この時の作業で大事なのが鉄筋屋さんと型枠大工さんの調整になります。調整がうまくいかないと、いつのまにか型枠が設置されていて、スリーブが入られないという事があります。今回の現場では、鉄筋屋さん、型枠大工さん共に良くしていただき、無事にスリーブ入れの作業が出来ました。スリーブ入れ作業のなかでも空調設備のφ300実管スリーブ取付は特に苦勞しました（二階応接室の空調吹出し部）。また、

ピット内が非常に狭かったのが苦勞した点です。ピット内の高さ約90cmという中で配管作業になり、あわせて体の居場所を確保しながらの作業でしたので、職人さんにはとても苦勞をかけたと思います。山出てきますが、自分にとって、とても勉強になった現場です。衛生・空調・換気・消火栓・融雪と沢山の仕事をさせていただきました。

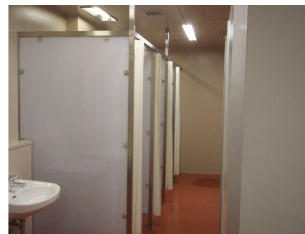
施設にはシャワーもあり、ぜひグラウンドを利用される時は、併せてシャワーもご利用下さい。建物に、四角い形のシンボル塔があります。材質が特殊な鉄で「コルテン鋼」と呼ばれる物で出来ています。「森の学校キョロロ」でも使われている鉄です。夜になるとシンボル塔がライトアップされます。その光が幻想的でとてもキレイでした。昼の当間もキレイですが、夜の当間もぜひ見に行ってくださいねと思います。

最後に、今回の設計がクロアチアの設計士という事で、打ち合わせが英語でした。通訳をしながらの打ち合わせという初めての経験をさせていただきました。

今回の工事に携わった協力会社の皆様及び当社関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。



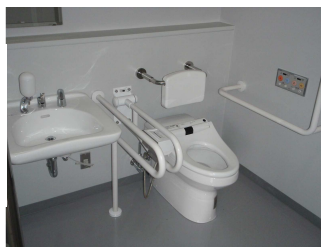
地流し



シャワールーム内



グラウンドが見渡せる応接室



多目的トイレ

